

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 防安-01 総合防災事業 <input type="checkbox"/> 支援部門							
主管課	危機管理課	関連課						
分野名	地域安全							
目標 (目標値)	安全で快適な生活が送れるまち 災害に強い安心して暮らせるまちをめざします							
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考			
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯				
	事業の対象者数	177,895人	177,244人	177,204人				
事業の対価	2,047	5,704	986					
運営資源状況	(国・県)	0	0					
	(負担金等)	0	0					
	(一般財源)	2,047	5,704	986				
	人員配置数	3.0人	3.3人	1.3人				
	人件費(千円)	23,629	26,930	12,709				
	協働のパートナー							
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	25,676	32,634	13,695			
	市民1人当りの経費(円)	144	184	77				
	対象者1人当りの経費(円)	144	184	77				
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	横浜市	川崎市	平塚市				
	緊急事態対策計画策定	○	○	○				
	業務継続計画策定	○	○	○				
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)	
緊急事態対策計画・業務継続計画の策定	○	目標値			策定作業を実施			
		実績値			策定作業を実施			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退								

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止				
防災運営事業	1,317	危機管理推進事業	4,857	今後の方向性	A	理由・手法	第3期基本計画の開始に伴い、危機管理対策の執行体制の整備と必要な資機材等の確保を行い、職員意識と組織体制整備の向上等を図る。	
防災対策整備事業	730							
				今後の方向性		理由・手法		
				今後の方向性		理由・手法		
				今後の方向性		理由・手法		

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	緊急事態対策計画及び業務継続計画の策定作業を完了させ、事業の充実を図る。											
課題解決のための取組	全庁的な取組みとともに事業の推進を図っている。						取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	職員の危機管理意識の向上及び体制整備の充実を図る必要がある。											
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	<input type="checkbox"/>	②妥当性	<input type="checkbox"/>	③有効性	<input type="checkbox"/>	④公平性	<input type="checkbox"/>
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	緊急時を勘案して事業の推進を図る。						A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡ A		※ <input type="checkbox"/> 事業完了			

評価者名

危機管理課長

佐々木 聡

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
防災運営事業	危機管理事象に対応するため、防災・危機管理アドバイザーを委嘱し、事業の推進を図る。(危機管理アドバイザー事業)				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		855	防災・危機管理アドバイザー報酬	240	48	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		855	鎌倉市国民保護協議会委員報酬	200	0	○	○	○	○
		855	事務補助嘱託員等報酬	1,028	1,028	○	○	○	○
		855	資料提供等謝礼	50	6	○	○	○	○
		855	事務補助嘱託員等交通費	144	0	○	○	○	○
855	消耗品費	197	235	○	○	○	○		
※□	事業完了								
防災対策整備事業	緊急事態の発生に備え、ヨウ素剤等の備蓄の整備を行う。(緊急事態対策計画・業務継続計画の策定)				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		908	緊急事態対策備蓄消耗品費	1,500	730	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
						○	○	○	○
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								